



令和6年5月20日

## 令和6年度 東京消防庁・足立区合同総合水防訓練の実施について

台風や集中豪雨が多発する時季を前に、通水100年を迎える荒川放水路において、東京消防庁、水防管理団体及び関係機関が連携した訓練を実施します。

訓練には、即応対処部隊、消防救助機動部隊、消防ヘリコプター等の消防部隊、足立・千住・西新井消防団員、足立区職員、陸上自衛隊、地域住民など合計25機関、約550名が参加し、実践的な住民参加型の訓練を実施し、地域防災力の向上を図ります。

### 1 日時

令和6年5月25日（土）10時00分から11時30分まで  
 （広報展示については10時00分から13時00分まで）  
 当日のスケジュールについては別表参照

### 2 場所

足立区千住大川町4-1番地先 荒川右岸河川敷（別図第1参照）

### 3 点検者等

点検者	消防総監	吉田 義実（よしだ よしみ）
	足立区長	近藤 やよい（こんどう やよい）
統裁者	警防部長	木下 修（きのした おさむ）
	足立区長	近藤 やよい（こんどう やよい）
指揮者	第六消防方面本部長	西原 健治（にしはら けんじ）
	足立区都市建設部長	真鍋 兼（まなべ けん）

### 4 参加人員等（予定）

東京消防庁	380名	足立区	20名
足立消防団	20名	千住消防団	10名
西新井消防団	10名	足立区内自治会・町会	10名
足立区内高校生防災リーダー・ 中学生消火隊	10名	関係機関	90名

合計 参加人員 25機関 約550名

## 5 参加車両（予定）

消防車両	38台
消防艇	1艇
消防ヘリコプター	1機
合計 参加車両	40台

（消防艇、消防ヘリコプターを含む。当日の天候により変更になる可能性があります。）

## 6 訓練想定

大型で強い台風の影響により、荒川の氾濫危険が高まり、区内で道路冠水や家屋への浸水、都内の急傾斜地で土砂災害が発生した想定で訓練を実施します。

消防部隊をはじめとした防災機関は、川の氾濫を防ぐための活動、浸水した建物や土砂災害により倒壊した家屋、河川に流された要救助者の救出救助活動を展開します。

## 7 留意事項

- (1) 取材を希望する社は、5月24日（金）12時00分までに広報課報道係までご連絡ください。
- (2) 雨天時は原則決行しますが、状況により訓練を中止する場合があります。当日6時00分までに決定しますので、広報課報道係までお問合せください。
- (3) レクチャーは、9時30分から報道関係受付場所（別図第2参照）で行いますので、それまでに受付を済ませてください。  
なお、報道関係受付場所で9時00分から受付を開始します。
- (4) 現場は消防隊、消防車両等が頻繁に往来するほか、ヘリコプター飛行時の風圧に伴う小石等の飛散の危険がありますのでヘルメットを着用してください。
- (5) 取材時は必ず自社腕章を着用してください。
- (6) 訓練会場の駐車場はご利用できません。車両での来場はご遠慮ください。

問合せ先

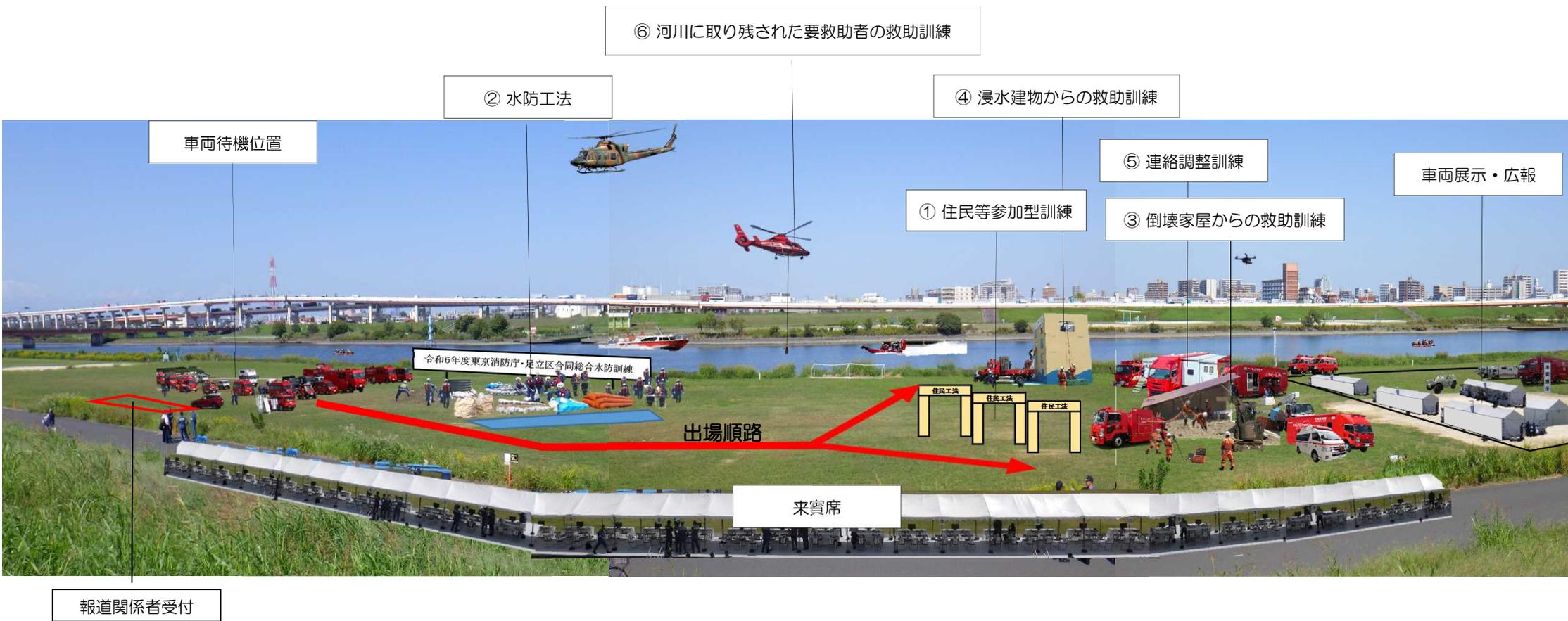
（東京消防庁(代)	電話 3212-2111
広報課報道係	内線 2345~2350

## 会場案内図



出典：国土地理院

# 会場イメージ図



別表

# 当日のスケジュール

